いわき民報
電一八一三番　已
入行人　四六　克輝
月曜を除く　四十　一月
一部一円一銭　十五
定價一月一圓
發行所　社報民きわいち
平市編輯印刷發行兼日刊

眼鏡專門
指定醫科各眼
玉屋
平市二丁目TLE九一〇

宇都宮市で遂に捕わる

身柄はきよう十一時小名濱へ
共犯關係者判明名古屋に手配

去月三十日夜十一時半小名濱町岩出農大和田德五郎さん老夫婦を布團むしにして慘殺逃走した有力な容疑者十四夫少年（一六）はその後小名濱署を始め各署員の懸命の追跡の手を巧みに逃かれていたが兇行後十日目の昨八日午後四時半ころ以前働いたこともある宇都宮市に立廻つた處を全署員に發見逐に逮捕された急報に小名濱署から國分刑事ほか一名が急行九日午前十一時小名濱署に護送本格的な取調べを開始したが既に觀念したか犯行一部を自供した、その結果共犯者として名古屋市生れ無職鬼妻和夫（二三）が浮び上り全署では直ちに名古屋方面に手配した模様で彼の逮捕も最早時間の問題と見られるに至つた

人犯し殺婦夫老濱小名
年少夫四十の孫

共犯鬼妻も捕わる

名古屋市に立廻つたところを

別項十四夫少年逮捕とゝもに共犯は名古屋市生れ無職鬼妻和夫（二三）と判り手配の結果九日郷里名古屋市南區に立廻つたところを名古屋署に捕えられた急報により小名濱署から係官が急行したので身柄は十日夕刻小名濱着の豫定

殺害後飯まで炊いて食う

鬼妻とも水戸驛で知合い計画をたつ

十四夫少年の取調べに依り全人は去月二十五日祖父爲五郎と口論家出出京の途中水戸驛で共犯鬼妻と知り合いこゝで強盗の相談がまとまり三十日夜九時半ころ祖父方へ鬼妻とゝもに押入り、爲五郎夫婦を布團蒸しにして殺害後、悠々と飯を炊いて握飯までつくつた揚句、現金三千五百円と衣類を奪つて三十一日午前三時ころ逃走したものと判つた

炭礦機械調査團京に
去る一日から八日まで

常磐古河好間兩鑛視察を行つた四國機械の加藤勝一氏を團長とする團員七名ら炭鑛機械調査團は九日午前十一時五十四分平發で歸京した

關内代議士の座談會

鐵北青年が主催

平市鐵北方部四軒町、柳町青年主催の關内代議士を囲む座談會は八日午後七時から第二小學校に開催時局問題について眞劍な質問があり十時頃散會した

石城郡八名、平市一名の縣會議員中、同志會に所屬する蓮沼龍輔、植田万次郎、星友大郎、小野義一、木田榮之助の六議員中植田、星、木田の三氏は民自黨に入黨することに決定、殘る蓮沼氏、小野三氏は小澤代議士との從來の行きがゝりから直ちに民自黨に入るかどうか興味をもつて見られている

蓮沼氏の態度注目

小澤代議士と教育委員が欠ビン

然し小澤代議士は民主黨を脫黨して新日本自由黨を組織することになつて居り、蓮沼氏等三議員が縣民主黨に殘留するとせば、小澤代議士が將來民主黨に復歸するか、乃至は中央の保守合同の機運あることを見越したゝ蓮沼氏は縣議會から互選する教育委員をねらつているやうであるから、民自黨に入黨しない限り實現の可能性が薄いため、あるいは民自黨に入るのではないかとの觀側も行なはれている

横須賀後一縣代表（敎官の消息）

二名の一員として一日から一週間長崎縣で開かれた文部省主催全國青年團指導者講習會に出席中の平第一小學校横須賀後一敎官より元氣で受講しておる旨本社へ通信が寄らされた

一等は常磐

高橋茂君

近く表彰式を擧行

平石炭局主催の增産啓蒙運動第一回募集論文四十一通は審査委員會の結果左の通り當選者が決り、近く規定により表彰される、今回の當選者數は一等二名の申訳當なく一等、一等も四名のところ三名、三等も八名のところ六名で、規定表彰數にはみたなかつたが選外佳作として四名を選んだ

◇一等高橋茂（常磐湯本坑機械補手）◇二等円孝次郎（山口炭鑛職員）全市川末藏（品川黑田機械夫）全井出榮三（三松炭鑛職員）◇三等松下右一（山口炭鑛職員）全高原由二（屬部炭鑛支社夫）全辻次夫（常磐製作所設計係員）全石井必（小田炭鑛運轉夫）全安斎千代吉（戸部炭鑛支社夫）全伊藤源之助（二ツ沼炭鑛採炭夫）◇選外佳作佐藤末松（山口炭鑛掘進夫）會田敏夫（勿來炭鑛機械係）好間炭鑛OR牛鈴木正明（小田炭鑛鉱山夫）川崎愛治（常磐醫務鉱機械補手）

麥の供出いま一息で

窮狀訴える簑輪村は現狀調査

郡下の麥の供出は八月三十一日現在で米換算目標一万千百十四石に對し一万千十六石五斗一升一合の九七%の好調でもう一息で完遂となる、例年に較べて十日も早く完遂町村も十ヶ町村に達している、然し山間部の笹崎、澤渡、三阪、田人方面は思うようでなくまた五〇%台轄に笹崎村では病害による自家用としても二、三ヶ月分の保有し置かぬので、供出困難と訴えて來ているので食糧事務所では特に同村の現狀調査を實施することになつた

一般用は超過完遂

種子用は未供出

一方ジャガイモの供出は八十万七千俵に對し八十万七千九百四十七俵六百匁で七万二千四百七十六俵の超過で完遂した、然し種子用として六千三百三十三俵が田人、上遠野、川前等に割當られているがこれはまだ一俵も供出をみていない

炭勞と共同戰線交涉

新賃金問題等で全石炭本部で

全石炭福島地方本部大會は八日午前十時半から平勞働會館に開催、新賃金並に保安の各斗爭方針、賃金ベース返り分、退職手當、中小企業對策、總合斗爭方針等々に就き活潑に協議した結果、以上の戰線統一方針として最低賃金制の確立、國保險業務の確立、並に保安確保生産設備の擴充の三點を基底綱領として炭勞東部支部と交涉、妥協なれば共同戰線を張り又新賃金要求に對しては共同斗爭共同要求共同交涉を行い連盟と妥結するまでは共同斗爭のわくをはずさないことに決議、近く炭勞と交涉を開始する、なお新賃金その他の要求額については炭勞と共同斗爭すると決まつてから詳細檢討する模樣で、中央案による新賃金は基準内最底職種七千八百三十円、坑外平均九千一百円、坑内平均一萬四千五十円で地域給が付される（比率は未定）基準外は一時保留となつて未定

三阪獵銃犯書類を送檢

身柄は郡山腦病院へ

『民報』去る三日午前十時ころ三阪村中三阪農吉田守郎（二五）が知人の獵銃を持出して全村山形義衛君（二〇）に瀕死の重傷をおわせた殺人未遂事件についてはその後平地區警察部司法主任の手により取調中であつたが、當の犯人が精神異常者であるため調査不能となり七日書類のみ送檢身柄は精神鑑定及び治療のため實兄某房さんが附添つて八日郡山腦病院に送られた

傷害犯捕わる

去る七月十六日朝八時半頃湯本町木田組飯場で仕事のことから全組土工二瓶和男（二二）さんと爭いあい首で頭部顔面その他に全治一週間の重傷をさせて逃走した無職永井絲郎（二三）はその後行方をくらましていたが八日午後六時半頃泉村泉、龍尻の自宅に立廻つた處を張込中の湯本町署員に逮捕された

少年泥捕わる

去る五日午前十時頃磐崎村西郷日雇業稻崎ノブ（三六）さん方から子供服ほか衣類九點五千円相當を盜んだ湯本町上平町無職一九は七日湯本町署員に檢擧

いわき十言

◇ヴオルテールのいつた、私は全面的に反對する、然し君の唱える權利は死ぬまで擁護するであろう、こんな心を持ちたいもの

◇自己を罵はず反對のための反對は必ず惡果を發するものとして排

◇青年達に夢を與えよ！百の說法よりこれが不良化防止の妙藥ですゾ

論文 ヤマの增炭論

一等は常磐
高橋茂君

近く表彰式を擧行

平石炭局主催の增産啓蒙運動第一回募集論文四十一通は審査委員會の結果左の通り當選者が決り、近く規定により表彰される、今回の當選者數は一等二名の申訳當なく

社論 民報論壇

小名濱局の職場離脫

小名濱郵便局の若い職員達が職場離脫をした結果その主謀者と見られるもの九名が仙台遞信局から解雇された、處が解雇された首なし職員たちがそれは一方的で承服出來ぬと自己のデスクに歸つて勤務しているとう郡代未聞の事件となり笑えぬナンセンスを撒き散らしているにこの職場離脫はこんな小さな局に二十二名も一度に職場を離れ福島市あたりまで遠征して演說をブツていた點から見て左翼共產黨的イデオロギーが知らずさせたものと見られ全逓支部側が云う如く腸暇休暇をとつたものが期せずして多くなつた丈けだと辯明して見てもそんな馬鹿な話は通らず結局本問題はどこへ持出しても同情と贊成を得ることは出來ないから先づ敗北を喫する運命が待つているだけだと思う強いて同情に價する點は職場離脫の暴擧に出た人々の年令が最高三十六歳で當通二十歳前後の未だ腦味噌のかたまらぬ青年達ばかりで日本の現在の立場の認識とか通信事務の重要性等について確固不動の信念に缺け批判の目を持たないと云う處に輕擧妄動する素因があつたものと考えられる、終戰以來全逓は特に左翼共產黨系統の指導に任せていた結果今日斯うした事件が各地で發生し國民大衆に大きな迷惑をかけているが、幸いにも井上小名濱局長はその渦中にまき込まれず斷乎として局内の亂正に挺身していることはいゝことである、然し局長としてはそれだけで滿足してはいけない現狀勢下にあつて局長の最も大きな任務は職員の思想善導である、從來局長はこうした方面にどれだけの力を注いだか知らないが今後はこれに全力を傾注して彼等を正道に導き再びこんな問題の惹起しないよう萬全の策を講じ重要な通信事務の完璧を期せられたい

今われ等の生存する日本は再建の息吹が芽生えつゝあり平和會議後には獨立國として自由と平和が招集されんとしている矢さきゾ遲延に輕擧妄動して全逓の信用を失墜するが如きことは、縣議會の保守派議員を一丸とした縣會同僚志が解散した四十一名の議員中勘くみて三十一名、乃至三十六名という民主、自由兩黨議員の大多數が民自黨に入黨し、縣議會の絶對過半數を占めることになり、本縣における民自黨の勢力が一擧に壓倒的となる平市からも黨員三十余名出席して氣勢を添えることになつた

訃

石城町村長會長
植田町長　渡邊國之助
副會長
小名濱町長　樋口速
泉村長　吉田勝記
渡邊村長　永山定秀
山田村長　蛭田三郎
錦町長　高木武一郎
勿來町長　小松實
上遠野村長　荒川久馬
入遠野村長　酒井正雄
川部村助役　田子右京
田人村長　小野庄一
飯野村長　永山亮太郎
夏井村長　青木半次郎
高久村長　鈴木正一
豊間町長　馬目常吉
江名町長　近藤貴一
鹿島村長　八代義定
磐崎村長　大田原憲太郎
湯本町長　比佐源造
内郷町長　山崎辰亥
好間村長　鈴木榮一
赤井村長　吉田万吉
澤渡三坂組合村長　柴崎左七
永戸箕輪組合村長　永山繁義
神谷村長　神谷市郎
草野村長　富岡平
大浦村長　阿部崇順
四倉町長　花澤乙丸
大野村長　西山惠一
上小川組合村長　草野寅伊
川前村長　新妻長吉

（順不同）

祝創刊三周年

次男幸三儀病氣の處八月四日午前六時十七分死去致しました茲に生前の御厚誼を深謝し謹んで御知らせ致します
尚葬儀は來る十日午後二時自宅出棺執行致します
昭和二十三年九月八日
平市堂前四
父　稻島昌一
兄　稻島正同
親戚一同

維新前後の郷土俳人

零石太郎

去る八月廿九日の本紙上に明治俳諧金玉集附錄人名簿に平潟、大津の俳人の名をあげておいたが、その後調査した點おのせて參考に供する。

一、平潟　も

神霞　印東氏恭、泉澤の人で元娼妓治療院の書記な

抱谷　根本鼎三郎、井戸入屋號米屋

後、松波亭と稱した。紫山　儀、穫、元郵便局長現在もその役をついてゐる。

俵金太郎、大津町長、多賀郡長をつとめた人で現在は東京に移つてゐる

而嘯　後藤平兵衛、本町和正郎の父。前者と共に嗣がない。

幸水　ろ水とよむ東町、屋號油店、戸長をなし、後町會議員となつたりし

三、一風　勿來町髙木之朝、棚倉藩士で維　新後岡に土着した。俳諧に遊び近隣のものを指導した。明治三十七年歿七十九、墓は勿來驛前松山寺、法名、鑑德院一風園遊居士

墓碑銘　髙木家八代孫名之朝文政九年生於白川城

中歷代仕附部家明治三十七年三月十日羅病沒於磐城關田世壽七十有九遂窓松山寺中

四、尼橋　尼橋は平の人に違ひないと思つてゐる內果して平二丁目西村屋の祖であることが分つた。元は髙木誠一氏の御示敎に由るものである。

辨當なしが案外に多い

平第一中學校の食事訓練調査

平第一中學校では毎週二回（物に就いても一層各家庭の工夫が要望される點と白米食が農村方面にも勸なくむしろ一部商家を除いては非常に勸ない點を明かにされた、同校では今後もこの調査を行う方針だが調査結果は次の通り

不持參者が割に多くまた副食

榮養面は一般に不良

副食物等の考案が望まれる

調査人員は八八四人でうち

◇不持參者一七人、◇白米食四五人、◇パン食四人、◇米と麥の混食七七四人、◇米とイモの混食三二人、◇米と野菜四人、◇麥と米以外の混食一五人、◇小豆飯その他一〇人

特に辨當不持參者と麥と米以外の混食が注目され同校生徒のうち平壓方面農家から通う生徒のうち白米食は殆んどなく粟飯のものもおり農村方面の食生活の樂でない點をよく示している、各擔當敎員からの報告書に依れば

◇榮養の面から見れば一般に不良、粗食であり副食物も單に味噌か菜子漬程度である◇白米特參者は一般に商業の子弟が多く白米以外は余り食べない過食者である◇米麥混食內容は相當量麥を含むもので形式的の混食ではない點認められる

◇副食については家庭の反省を促したい、生徒の保健と發育を考慮した榮養食は殆んど見受けられない◇比較的不自由なくたべているように思はれる◇副食物が一種類であるがこれでは成長期の子供にとつて考慮されるべきであり更にたべ方も早すぎる◇平壓方部の生

ラジオでお馴染の 鐘の鳴る丘 四幕六場

◇十日世界館で上演さる◇

共々信州の「緑の丘の赤い屋根」の少年の家に向う、この劇は今もなおラヂオ放送されている程の長篇物の發端をなし作者菊田一夫が苦心の末、移動演劇向にまとめた作品で筋に幾分無理があるのはやむを得ない、その爲の說明不足はコウ〳〵たる批判の的とはなつたが、しかし各出演者の努力の甲斐あつて一貫した正義感の高揚は暴力否定、祝つたヒロイズム排撃の精神を表現して觀客に示唆する處多い作品となつた、しかしかゝる赤線々な現實描寫の鏡さは大都會と異つて地方の如く甘い環境のみになれている處では單なる觀劇氣分で見るのみならずもつと實在ある態度で鑑むことが必要であろう、出演者中元ムーランの笹川の進さは一入目をひく

市內各校の運動會決る

スポーツシーズンとなり各學校とも運動會の準備に忙がしいが、市內各中小學校では日取も左の通り決定した、第三小學校では早くもピーテーエイが飮食物等の賣店も計畫中

◇十七日第三校◇二十三日二中◇二十五日第四校◇二十六日第一校第二校◇十月一日一中

中の八月

一平驛の不正乘客取締り

一等は出札係の新妻信夫君へ

ぼう大な赤字になやむ國鐵が幾分でも乘車料金の收入增加をと目論んだためでもあるまいが去る八月一日より三十一日まで一ヶ月間東鐵管內一せいに無札や瞞管乘車等の不正乘客の徹底的撲滅を計るべく各驛員による『改檢札摘發戰爭』を實施していたが、この程平驛での摘發實績が左の如くまとまつた

◇無札乘車六四件◇期間經過の定期券使用十二件、◇定期券使用の日附改そ十二件◇期間經過の切符使用七件◇定期券の無斷區間外使用一件、切符の再使用七件◇その他五件合計追徵金總額一万一千六百三拾六円也

盜難辻 小名濱

仙台高裁で無罪

拷問で自白强要の結果と認られ

小名濱町富岡小名柳內修二（一九）は昨年十一月十六日富ケ浦病院の事務員門馬さと子（二二）さんから腕時計と六百円を辻强盜した事件は申支部で懲役三年乃至五年の判決言渡しがあつたが山野邊辯護士に依頼控訴中の處八日仙台高等裁判所で拷問で自白を强いられたものとの理由で無罪の判決があつた

國縣道筋の 水道修理

非難の聲に狼狽し漸く九日から開始

市內の水道破損は鐵管が古いため各處に續出しており特に縣道と國道の眞中で鐵管が破裂して漏水している個所は八ケ所にも達し中には長橋の國道筋の如き同町內に三ケ所も破損個所がありこのため道路は絕えず惡く部落民も閉口して市役所はいつ修理してくれるのだと半年近くも完全修理を放任しておく市當局に憤慨しているが市水道課ではこの最近の不平にあわてゝ今九日より國縣道筋の修理に取掛つた

水道課談—

好間村の淨水場から縣道筋五百米の僅かの個所に二十三ケ所も破損が發生したためこの方の修理に手間どつた、既に嚴命の來たボロ鐵管だけに手のつけようがなくて弱つている、今後は市內の修理に重點を置いて對策を講じて行く

配炭公園事務員の死體發見さる

去る五日久ノ濱海岸で大浪にのまれた市內月見町配炭公園常磐支園事務員大塚一郎（二三）宅の內鈴木清一（二〇）の兩君の死體は八日午前十一時半頃大塚君は久ノ濱海岸に鈴木君は仝午後一時ころ四倉海岸にそれ〳〵漂着した

映畫評 行く功の果を態 地の AMP

この映畫を見て感じるのは、デユヴイヴイエは才能はあつても云つても藝術派でなく職人といつた方が當つているという事である。二十五万一ヶ月七五〇万、一年では一億百万円という數字になるので當市に與える影響は大きいでせう」と鼻高々だが、口がさない街の雀共の曰ク「映畫でもいよいよ本格化したと見えて預金かせぎをして給料を拂う仕末に立ち至つたか、アラ悔けなやアノ！

灰

東北濱通りの關門交驛に於ける一日の切符賣上や小荷物手數料金等の收入は平均二十五万円程で從來は平水區事務所では當市に與える影響は大きいでせう」と鼻高々だが、口がさない街の雀共の曰ク「映畫でもいよいよ本格化したと見えて預金かせぎをして給料を拂う仕末に立ち至つたか、アラ悔けなやアノ！

小名濱が 筆頭に

磐城水揚べ

八月の月中

魚類はカツオやホツキ、メジ類

メジ、カツオが多かつた（單位貫）

◇小名濱五八、六四〇◇江名二四、八六一◇四倉五、四四九◇その他二九四、七〇四

富岡勞基 街頭宣傳

富岡勞働基準局では勞働基準法施行一周年記念行事として左の事項を徹底普及の爲八日九時から婦人年少者深夜業、坑內勞働の禁止及び强制勞働について双葉郡內の街頭宣傳を行つた

娘可愛いさから騙らる

磐高宿直室から盜去る

大河原濟氏の痛事（二九）は今度退職八日十時頃橫須賀市に歸るため仝校宿直室

齋天人、福島女子師範敎諭髙木ミツ女史は氏の女である。現存する子孫は何れも髙等敎育を受けてゐる

四、尼橋

尼橋は平の人に違ひないと思つてゐる內果して平二丁目西村屋の祖であることが分つた。元は髙木誠一氏の御示敎に由るものである。

懸賞募集

問題

秋のアメリカ映畫祭ポスターの五大スター

それ〳〵が出演したもので最も新しく、當館で上映した、映畫の題名五つ

應募規定

(1) 用紙は官製はがき使用の事

(2) 應募者住所氏名ハツキリ書いて下さい

(3) 期間 九月七日より九月二十二日迄

(4) 宛名 平市一丁目一番地　聚樂館事務所

正解者一百名樣に限り抽籤により薄謝進呈

秋のアメリカ映畫祭のポスターは市內有名店に掲示してあります

洋畫專門　聚樂館

即金　受買御　般一類衣

御處分品の御相談は必ず弊店へ……

平銀座ヨコ紅小路（梅ノ湯橫通）電96番

大崎屋　誠實上値の買受店

優良店舖（住所電話訂正）

白土正藏商店

平市古殿町（電話六九三）

斯界の最高峰！絕對壓倒的大好評

三光　飯塚モミスリ機

能力

◎使用馬力……半自動型一—二—三馬力、全自動型一—三馬力

◎能率……半自動型一時間五俵—十八俵、全自動型二時間十俵—十八俵

◎脫皮率……半自動型一回ニ付九九%

◎破碎米絕無・絕對保證

◎在庫品豐富　御注文は今すぐ◎

川口屋　柳內商店

平市田町　電九一一

秋のブローチ　一割引奉仕

ブローチ……二五圓—三〇〇圓迄

仕ペンケット……四〇圓—四〇〇圓迄

奉ネツクレース……五〇圓—五〇〇圓迄

◇全部定價の二割引◇

期間九月十日より九月三十一日まで

銀座街の裝飾具の店　メイ化粧品店

平市田町

丁字香　理容百貨　在庫豐富

安藤理容器具店

（舊名）安藤かもじ店

平市田町

▲演劇用かつらと化粧品▼